報告 (3) 君津地区四市精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築推進連携会議について

設置年月日		令和3年7月5日 「君津地区四市精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築 推進連携会議の実施に係る覚書」締結
設置目的		精神障がいのある方が地域の一員として、安心して自分らしく暮らすことができるよう、保健、医療、福祉の関係者の緊密な連携を図るため、君津地区4市において協議の場を共同で設置するもの。
令和6年度	活動結果	①令和5年度活動結果報告 ②令和6年度活動目標・活動計画検討 ③君津地区四市の精神障がいに係る手帳所持者及びサービス利用者等の実 績に係る情報共有 ④各委員からの意見を基に医療・福祉・行政の連携、困難ケースにおける支 援のあり方、四市共通の目標値の設定等の検討 ⑤事例検討(富津市、袖ケ浦市、木更津市指定相談支援事業所・ほっと)
	評価	事例検討を通じて、地域課題の抽出や困難事例との関わりについて、様々な機関で共有でき、支援・援助の方法を広げることが出来た。 君津地区四市の地域移行支援の利用者の目標値を全体共通目標として掲げ、目標達成に取り組んでいく。
令和7年度	活動目標	君津地区四市の地域移行支援の利用者の目標値を全体共通の目標とし、達成率や取組内容についての評価結果を共有する。また、共通課題等を関係機関で共有し、今後の取組みに反映させることで支援体制の強化を図る。
	目標値	【 <u>君津地区四市の目標値</u> 】 令和6年度3人、令和7年度3人、令和8年度5人 (うち木更津市 令和6年度1人、令和7年度1人、令和8年度2人)
	活動計画	【第1回】 令和7年5月9日(金) 議題(1)令和6年度の実施結果について (2)令和7年度の活動目標及び活動計画(案)について (3)連携体制の構築に向けた意見交換
		【第2回】 令和7年9月12日(金) 議題(1)君津地区四市の精神障がいに係る手帳所持者及びサービス利 用者等の実績について (2)令和6年度の目標値の達成状況について
		【第3回】 令和8年1月9日(金) 議題 未定(共通課題について検討)

【精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムとは】

地域共生社会の実現に向け、精神障がいの有無や程度に関わらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加(就労等)、地域の助け合い、普及啓発(教育等)が包括的に確保されたシステムである。

当該システムの構築にあたり、計画的に地域の基盤を整備するとともに、市町村や障害 福祉・介護事業者が、精神障害の程度によらず地域生活に関する相談に対応できるように、 保健・医療・福祉関係者による協議の場を活用し、重層的な連携と支援体制を構築する。